平成27年12月25日
Vol．7

三結通信

㈱三油商会
編集部

旬話

世の中や社内で見つけた旬の話題を取り上げていきます。

平成27年度社員旅行記（タイ王国・バンコク：11月17日～20日）

今年も恒例の社員旅行を企画下さり、12名（水谷社長・本社：佐野・かつや：城・山田・古林・吉田・大村・辻・コメダ：小川・リンガー：横井・PIT：村瀬・神里）にてタイ王国・首都バンコクを満喫。
像のトレッキングやタイガー・テンプルにて虎に触ったり、
アユタヤ遺跡を巡るツアー。
タイといえば、世界一きれいなニューハーフの国でも有名！
ということでもちろん「ニューハーフショー」も楽しみました！
「微笑みの国タイ」と言われるようにきわめて寛容的な民族性があり、
なおかつ仏教という多神教宗教自体が、キリスト教、イスラム教のような一神教よりも
寛容な宗教なのでニューハーフに対する差別が極めて少ないそう。
それがニューハーフレベル（笑）を世界一にした理由の一つだそうです。
タイの国民性「マイペンライ（大丈夫、気にしない）」精神
がその土壌にあるんですね。
かつやの〇田店長に何人もの美女が取り巻いて大人気だったとか・・・
かつやJマネージャーはカゴごと全部お土産人形を買ってあげて売り子の子供たちに
大人気だったとか・・・ 「爆笑の一行サンユ」だったようです。
社員旅行は日頃別々に勤務している仲間と話し、笑い、飲んでわかりあう最高の機会。
珍しい体験もさることながら、仲間の色んな一面を知ったことが一番の思い出ですね。

きらり言の葉

言葉は時に人を傷つけ、時に励ます目に見えない道具です。
みなさんの生活の中でキラリと役立つ、勇気づける言葉を紹介します。

京セラ・KDDI創業者・日本航空名誉会長
稲盛　和夫

「お客様の尊敬を得る」

「商いとは、信用を積み重ねてゆくことです。事実、私たちを信じてくれるお客様が増えていきますと
ビジネスにも多くを期待できるようになるのです。
私は未だこれ以上のものがあると思っています。もちろん信用は不可欠です。良い品物を安く、正確な納期で
そしてすばらしい奉仕の精神でお客様に提供することで、信用は得られます。
しかしもし売る側に高い道徳や人徳があれば、信用以上の物が得られるのです。お客様から「尊敬」される
様になるのです。
私は商売の極意とはお客様の尊敬を得ることだと思います。お客様から尊敬されれば、たとえ、他の会社が安い
価格を提示しても買って下さるでしょう。それが長期にわたる事業の成功につながるのです。」

生きる資産

「人材＝人財（産）」と言われて久しいですが、当社ではそれどころか
「会社の資産」です。会社が人をつくるのではなく、人の集合体が会社。
三油を構成している「資産」を紹介していきます。

森下　卓哉　　所属：経理部　主任

自分の芯：あえてノンポリ（ノンポリシー）で、原理原則・スタンダードに従う。
健康第一（脱甘い物　太らないように注意）
好きなもの：X-BOX（戦争・ゾンビ系）　村上春樹小説（全巻読破）

三油商会の全経理・全従業員約300名の給与関係を取りまとめ、処理するという
私では気の遠くなるような（汗）、地道な業務を日々コツコツコツコツと進めてみえる
忍耐強い方。その忍耐強さから「痛くてもガマン…」をしてしまい、持病をこじらしてしまう
一年になってしまったとか。やはり、仕事と健康管理は比例しますね。
リフレッシュできるのは頭脳ゲームで銃を撃ちまくっている時と村上春樹小説の
キレイな作品世界を満喫している時だとか。
デジタルな業務を正確にこなすには、気持ち（アナログ）の充実が鍵のようです。
【ポイント】まさか自分には来ないでしょ…て思っている方に伺います。